



北区の部屋だより

2026年 8月 第204号



刊行物登録番号 7-2-179

編集発行：北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 TEL03-5993-1125 令和8年8月発行

北区 ごぼれ話 第204回

夏休み自由研究 たんけん！ぼくのまち ～十条銀座商店街編～



みなさん、夏休みの宿題は終わりましたか？
えっ?!もう宿題をする必要はない。それはそうなの
ですが、それでは何かもの足りない、そう思っ
ている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。
そこで今回は、今年私が行った自由研究について
紹介したいと思います。

準備したのは今から50年ほど前の地図。店が
一軒一軒載っている住宅地図(※1)です。これ
を持って十条銀座商店街を歩き、50年前から商
売している店を確認していくことにしました。

JR 十条駅側から商店街に入るとすぐに信脇屋
という果物屋さんがいます。「フルーツストア
ー信脇屋」、50年前の地図で確認することがで
きます。また、少し進むと惣菜を買う長い列がで
きている塩家というお肉屋さんがありました。こ
こも50年前には営業しています。そのすぐ先
にあるリカーショップ Ohbayashi、50年前の「大
林酒店」に間違いなさそうです。この調子でどん
どん進みます。しばらく行くと見るからに古そう
な店構えの高橋生花店がありました。一方で真新
しい店構えの雄飛堂薬局十条本店。ともに50年
前から店舗があります。魚鈴本店は移転のため現
在工事中。向かいの十條金物ロックサービスは、
50年前の地図にある「ヨロツヤ金物店」の流れ
を汲む店なののでしょうか。味のデパートしなのや
(しなのや食品店、※1の店名は以下「」では
なく()で表記)、小藤屋(小藤センベイ)、せ
とものたきざわ、そしてメガネのササガワ(笹
川時計)。この辺りは50年前から営業している

店が集まっています。まだまだあります。化粧品
を扱う TAKAMASA (高政商店(雑貨))、衣料
品の YAMADA (ヤマダ洋服)、惣菜のおおつや
(大津屋食料品)、そして、大型服飾店のキンコ
ー堂。当然、キンコー堂も地図に載っています。

さらに歩みを進めます。そめものごふくはらだ
(原田染物)、十条菓子舗むさしや(ムサシヤ和
菓子)、学校指定用品も扱うオオヤマ(大山洋服
店)、広い間口の茶の丸美屋も十条銀座を代表す
る古くからの店舗といえます。そろそろ十条銀座
の終わりが近づいてきました。うなぎの和孝。こ
こも50年前の地図で名前が確認できました。

今回は商店街を歩いただけで、ちゃんと調べれ
ば50年以上続く店はまだあるのかも知れま
せんが、それでも昔の地図にある店を見つけた
だけで、とてもワクワク楽しい探検をした気分にな
りました。

さて、これを自由研究としてどうまとめるか
ですが、結局のところ今回はまとめないことにし
ました。変に頭をこねくり回して考えるより、楽し
かったから「よし」とします。何より一度調べ
ると、次にその場所を通ったとき、「ああこの店、古
かったよなあ。」など、いろいろ思いを巡らせな
がら歩くこととなり、いつも見ていた風景がまた
違った新たな世界へと広がっていきます。それだ
けで十分でしょう。どうですか、こんな自由研究。
材料は「北区の部屋」に揃っていますよ。

※1 『東京都航空住宅地図帳(北区)』1974年版。

【地域資料専門員 保垣 孝幸】

北区の部屋 今月の展示

米軍が撮影した戦後の北区 ～米国国立公文書館所蔵写真から～



■展示期間 7月24日（金）～8月26日（水）

【十条台のTOD第4地区（現自衛隊十条駐屯地）】

■展示場所 「北区の部屋」企画展示コーナー

1955年8月4日

戦前の北区には、様々な日本陸軍の施設がありました。終戦後、それらは連合国軍に接收され TOD（TOKYO ORDNANCE DEPOT 東京兵器補給廠）などに使用されました。このほど、板橋区教育委員会が米国国立公文書館調査を行い、板橋区だけでなく北区の米軍撮影写真も発見しました。それらの写真の一部をご紹介します。今回の展示は、昨年の平和祈念週間に地域資料アドバイザー黒川徳男氏が作成したものです。今年も行われる平和祈念展示に先立ち、「北区の部屋」にて再展示いたします。

平和図書コーナーを開設しました



図書館では北区をあげて行われる平和祈念週間のイベントの一環として、区内全図書館に「平和図書コーナー」を開設しました。

■開設期間：令和8年7月24日（金）～8月30日（日） ※休館日を除く

■開設場所：①一般向け … 中央・滝野川・赤羽図書館

②児童向け … 区内全図書館（子ども図書館、児童コーナー、子ども室等）

中央図書館では、北とぴあ地下1階展示ホールで行われる平和展（8月4日（火）～8日（土）まで）に『『北区の部屋』の資料で見る戦争と区民の生活』と「ドナルド・キーンと平和 2026」の2つのテーマでパネル展示をします。また、「平和展」終了後には、パネル展示を引き続き中央図書館にて8月9日（日）～30日（日）まで行います。ぜひ足をお運びください。



歴史講演会「マンホールの蓋から読み解く地域の歴史」を開催します！

【企画・運営】北区図書館活動区民の会

現在も北区の路上に残る王子町や荒玉水道など戦前のマンホールの蓋から、地域の記憶・歴史を「街蓋学」という独自の視点でひもときます。

■日時 9月5日（土）午後2時～4時

■対象 中学生以上

■会場 北区立中央図書館3階ホール

■講師 マンホーラー（鉄蓋鑑賞愛好家）・竹内正則氏・白浜公平氏

■定員 40名（抽選）

■締め切り 8月14日（金）（必着）

■申込方法 往復はがき（記入例参照）または申込フォーム

※視覚障害のある方は電話申し込み可

※聴覚障害のある方はファクス申し込み可

（FAX 返信のため、自宅にFAXがある方のみ）

※障害のある方で付添いを必要としている方は付添人1名のみ可

（申し込みの際にその旨ご記入ください）。

※会場にはヒアリングループ補聴援助システムが設置されています。

■申込・問合せ先 〒114-0033 北区十条台1-2-5

中央図書館図書係 TEL（5993）1125 FAX（5993）1044



申込フォーム



耳マーク

（返信用表面）
申し込む方の
〒
住所
氏名

（往信面裏面）
講座名
〒 住所
氏名（ふりがな）、
年齢、
電話番号
その他必要事項

はがき記入例